

令和8年度取組概要（案）

予算を伴う事業については、令和8年度東温市当初予算案に計上しており、これらの事業については、予算の成立を前提として現時点で予定している内容となります。

1. 東温市地域公共交通利便増進実施計画の策定

地域公共交通利便増進実施計画は、地域公共交通計画に基づき、路線再編や運賃・ダイヤ改正など利便性向上に資する具体的な施策（事業）を実施するための認定計画であり、事業の特例措置や国の重点支援（補助金）が受けられ、持続可能な公共交通ネットワークの形成を具体的に担保する役割を担うものとなっております。

令和8年度は、住民意見交換会の開催や事業者との協議・調整を行い地域課題や移動手段の特性を踏まえた満足度の高い公共交通の構築を目指し、利便増進実施計画の策定を行います。

（1）住民意見交換会

第2次東温市地域公共交通計画の再編案を基に、新たな移動手段の具体的な運行等に関する内容について地域と意見交換を行います。

<住民意見交換会の様子>



（2）交通事業者との協議・調整

意見交換会を踏まえた新たな移動手段について、交通事業者と協議の上、運転手不足による供給量や各事業者の役割分担等の調整を行います。

2. パーク&ライドの取組

（1）パーク&ライドの実施

現在は、本庁、支所、南方の市内3か所でパーク&ライドを実施しております。市広報誌、HP、SNS等を活用し、市民へ広く周知することで、利用促進を図ります。

（2）パーク&ライドの拡大

商業施設等の民間施設駐車場を活用した新しいパーク&ライド駐車場の整備を検討します。

3. 公共交通に関する情報発信

（1）モビリティマネジメントの実施

引き続き、土地勘の無い市内転入者に対し、速やかに最寄り駅・最寄りバス停等を案内できるリーフレットを窓口において配布し、転入者の意識と行動を公共交通へ向け、公共交通の更なる利用促進を図ります。

(2) 広報・SNS の活用

市の広報に「公共交通ニュース」として、公共交通に関する情報を継続して掲載します。

東温市公式 SNS（Instagram や LINE、Facebook、X）を用いた積極的な情報通知を行います。

4. 各種教室の開催

(1) 子どもバス体験教室の開催

東温市独自の制度として平成 26 年度に創設した「バス応援団認定制度」と子どもを対象とした路線バス体験教室を組み合わせ実施し、子どもたちに公共交通に対して親近感を持ってもらうための取組を推進します。

<路線バス親子体験教室の様子>



<子どもに配布する団員証>



(2) 初心者向けスマホ講座の開催

将来のDX（デジタルトランスフォーメーション）に備え、スマートフォン初心者向けに、スマートフォン講座を開催し、グーグルマップやバスロケ（伊予鉄バス株式会社 様）の使い方を覚えていただき、公共交通を利用した外出頻度の増加を図ります。

<初心者向けスマホ講座の様子>



<案内資料>



(3) 児童を対象とした公共交通の体験教室の開催

将来の利用者となる児童を対象に、マイカーの普及に伴い乗車の機会が少なくなった公共交通機関について学習・体験する機会を設け、公共交通をより身近に感じてもらい、将来にわたる継続的な利用の促進を図ります。

＜体験教室の様子＞



※第2次東温市地域公共交通計画において位置付けているその他の取組についても随時検討・実施を行います。